

# 東大和

平成28年(2016年)  
11月1日



# 市議会 だより

## 256

発行：東大和市議会  
編集：広報委員会

〒207-8585 東大和市中心3-930  
TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926  
E-mail: gikai@city.higashiyamato.lg.jp

### もくじ

ページ	
2・3	27年度決算に対する討論
4	9月議会の議題から
5	市政を聞く①【蜂須賀・根岸・床鍋・中野】
6	市政を聞く② 【大后・関田(貢)・上林・中間・東口・関野】
7	市政を聞く③ 和地・佐竹・木戸岡・二宮・実川・尾崎】
8	市政を聞く④ 【森田・中村・荒幡】 陳情の要旨
9	委員会での議論
10	一部事務組合議会・協議会報告
11	議長が出席した会議・監査委員の活動内容 ・topicsあれこれ
12	議案等の結果・閉会中に行われた会議ほか

### 9月議会の日程

9月6日	開会、決算特別委員会の設置及び6会計決算の付託、議案審議等、陳情の付託など
7日	一般質問 議会運営委員会
9日	
12日	一般質問
13日	
14日	総務委員会
15日	厚生文教委員会
16日	建設環境委員会
20日	決算特別委員会 厚生文教委員会
23日	決算特別委員会 議会運営委員会
27日	常任委員会審査報告、決算特別委員会審査報告など、閉会

### 今号の主な内容

- 平成27年度決算を認定  
**2・3** ページ 5党派・無所属2名が決算に対する討論
- 「北朝鮮による5度目の核実験並びに  
**4** ページ ミサイル発射に抗議する決議」を全会一致で可決
- (仮称)上北台駅前小規模保育園の施設整備費などを盛り込んだ  
**4** ページ 一般会計補正予算(第3号)を全会一致で可決
- 旧日立航空機株式会社変電所基金条例を  
**4** ページ 全会一致で可決
- 証明書などの発行手数料を改定  
**4** ページ
- 「みのり福祉園条例」並びに「のぞみ集会所設置条例」の  
**4** ページ 廃止について全会一致で可決
- 平成27年度東大和市健全化判断比率について報告  
**4** ページ
- 市選挙管理委員会委員  
**4** ページ 及び同補充員を選出
- 教育委員会委員に  
**4** ページ 武石修一郎氏の再任を同意



## 街の ひとコマ

「秋深し」

撮影：劔持悦毅さん  
(南街在住)

次号2月1日発行の市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています。  
詳しくは、8ページをご覧ください。

# 平成27年度決算を認定

## 5会派・無所属2名が 27年度決算に 対する討論



【決算特別委員会】

(開催日)9月20・23日

(委員長)佐竹康彦

(副委員長)蜂須賀千雅

平成27年度一般会計・5特別会計決算を決算特別委員会に付託し、2日間にわたり審査しました。その結果、いずれも認定すべきものと決し、最終日9月27日の本会議にて採決を行い、賛成多数または全会一致で認定しました。本会議では、採決に先立ち5つの会派の代表者と無所属議員2名が討論を行いました。討論順に従い要旨を掲載します。

### 暮らし破壊の市民負担増に反対。

### 市民の暮らしを支える市政への転換を

日本共産党 上林 真佐恵

27年度一般会計及び国保、介護、後期医療の各特別会計決算に反対。市長は景気は緩やかな回復基調が続いたとした。しかし、景気回復を実感できない国民が多数を占め、実質賃金も4年連続マイナス、27年度はこの10年間で最低だ。市政運営には、年々厳しさを増す市民の暮らしを支え、負担を軽減することが求められた。しかし、市は市民生活が回復基調にあるとし、介護保険料の1億3千万円値上げ、ちよこバス運賃の値上げ、前年度途中から導入された家庭こ

たことも明らかになった。暮らしに寄り添う市政へ転換すべきだ。保育園の定員増、延長保育の拡大、私立幼稚園園児の補助増額、学童保育の6年生まで受け入れやランドセル来館を評価し、抜本的な待機児童対策である認可保育園と学童保育の増設、都の補助金が見込める認証保育所の利用者補助制度の整備を求める。小中学校全ての特別教室、特別支援教室の冷房化推進を求める。市内国有地、団地、市有地など未利用地にスポーツ施設や特養ホーム等の整備、活用を求める。ちよこバス運賃値上げ反対。シルバーパス導入、空白地域への対応等抜本策を求める。周辺住民の理解を得ないまま廃ラ施設建設を強行すべきでない。大企業3社だけが恩恵を受ける道路占用料引き下げは元に戻すべき。国保特別会計は、3年間で2億5千万円の黒字。保険給付費の予測が過大だったため28年度の値上げは必要なかった。所得の低い世帯に国保税は過大な負担。高過ぎて払いきれない国保税の制度改善を国に働きかけるよう求める。未納者の短期保険証留置きで無保険状態がある。郵送交付を求める。介護保険特別会計は、2億5千万円の黒字。準備基金は27年度決算で5億7千万円まで積み増した。値上げは必要なかった。後期高齢特別会計は、保険料値上げに反対、制度の廃止を求める。

### 長年の課題に着手、一歩前進を評価。さらなる市民サービスの向上と健全な財政運営を望む

公明党 東口 正美

公明党を代表し、平成27年度東大和市一般会計歳入歳出決算ほか5特別会計歳入歳出決算の認定について、賛成の立場で討論を行う。歳入については、市税がわずかながら増収となった。担当課の徴収努力、コンビニ収納やモバイルレジの導入などが進んだことも収納率アップに貢献したと考える。歳出については、総務費の平和事業における戦争体験映像記録の制作、中学生の広島市への派遣事業を高く評価する。防犯対策事業では、引き続き子どもの安全対策をお願いする。選挙管理委員会による高校への選挙出前事業は、初めて実施される18歳選挙の投票率アップに大きくつながった。民生費では、待機児童対策としてあらゆる施策を行ったことを高く評価する。学童保育事業、ランドセル来館事業、一時保育事業による、安心の子育てができる環

境整備、きめ細かな育児支援により一層の尽力をお願いする。また、男女共同参画社会の実現に向けた男性の育児を応援するパパスクルの開催を評価する。高齢者見守りほくくす事業では、市内全域にシルバー交番が配置された。高齢者の安心・安全な生活のため有効に活用されることを期待する。衛生費については、各種がん検診の受診率アップのためのさまざまな取り組みを高く評価する。小児の深夜間診療の体制が図られ安心の子育て環境が一歩前進したことを評価する。今後も多彩な育児支援を期待している。商工費では、消費喚起プレミアム付商品券発行事業が行われ、地域の消費喚起に大いに役立った。また中小企業大学校と連携した創業事業では、5名の新たな創業者が生まれ、大きな成果があったと高く評価する。今後も大学校が市

内にあるメリットの活用を。土木費では、豪雨対策の強化、街路灯に続き公共施設全般へのLED照明の活用、市の魅力が増す公園整備をお願いする。教育費については、通学路の防犯カメラ設置が子どもたちの安全に、ティームティーチャーの配置が学びの環境整備に、スクールソーシャルワーカーの配置が子どもたちを取り巻く複雑な問題の解決につながり、未来をひらく力になることを心から期待している。国民健康保険事業では、糖尿病重症化予防プログラムの実施を高く評価する。介護保険事業については、二次予防事業でのきめ細かな対応をお願いする。

### 経常収支比率の改善に注目するとともに、全体的にはおおむね良好に執行されたものと判断

自由民主党 根岸 聡彦

自由民主党を代表して、平成27年度東大和市一般会計歳入歳出決算ほか5特別会計歳入歳出決算の認定について、賛成の立場で討論する。平成27年度は、尾崎市長が「日本一子育てしやすいまち東大和」を公約に掲げ、2期目の当選を果たした最初の年であり、平成27年第1回定例会での市長施政方針で7つの重要施策を述べている。第1の「子育て支援施策の充実について」では、保育士不足解消を目的に、人材派遣費用の一部負担を補助する制度を構築するなど、成果を上げることができたと評価する。第2の「教育内容の充実について」では、児童・生徒の学力向上に関し、いまだ学力考査における東京都の平均正答率を下回っているものの、放課後等補習教室の実施により、学習が習慣化され、中長期的な視点で学力がアップしていくものと理解する。第3の「総合福祉センター」は「はくとふる」の整備については、今後の市の福祉施策に対する取り組みに期待する。第4の「新学校給食センターの建設」では、計画どおりの進捗を評価しつつ、今後の学校給食の充実に向けた取り組みを注視していきたい。第5の「廃棄物の減量」では、平

成27年度の1人1日当たりのごみ排出量が63gと着実に市民にこみ減量の意識が定着している。市民へのPR等さらなる展開を要望する。第6の「健康づくりの充実」では、平日準夜帯における小児初期救急診療の段階的引き上げに関し、課題を克服しつつ継続的に取り組むことを期待する。第7の「公園の整備」では、老朽化した遊具の更新と安心して利用できるような施策展開を期待したい。決算数値については、全ての項目が予算内執行であり、職員一人一人が、市民の税金を無駄に使ってはならないという高い意識と自覚を持ち、日々業務にあたっていると理解する。このことが、日々の業務能力を向上させ、高品質の市民サービスの提供に結びついていくものと確信する。今回の決算で注目すべきは、経常収支比率が前年度に比べ0.3ポイント改善した点にある。この数値は、市職員が予算執行にあたり、一丸となって並々ならぬ努力を積み重ねた結果導き出されたものであると確信している。以上、個別の項目についてはさまざま意見はあるものの、全体的におおむね良好に執行されたものと判断し、討論とする。



お茶の時間：「表決」とは？…それぞれの議員が、議会に提出された議案への賛否について意思表示をすることです。議長が表決をとることと「採決」といい、起立や投票による方法と、異議がないかどうかを確認するだけの簡易な方法があります。(議会用語の解説)

施策や財政面での努力を継続し、さらに徹底的に「魅力あるまちづくり」を推し進めよ。

興市会 大后 治雄

興市会を代表して、平成27年度東大和市一般会計歳入歳出決算ほか5特別会計歳入歳出決算の認定について、賛成の立場で討論する。

今回の決算では、本庁舎及び現業棟の耐震補強等工事や雨水浸透施設の設置工事、東大和市創業塾の開催や市内全域の街路灯のLED化、新学校給食センターの建設など、持続可能な市政の実現に向けての模索が認められる。そのほか、細かく言えば平和事業の充実や各種待機児童対策、男性の特定不妊治療費助成の新たな実施や学校教育におけるチームティーチャールの配置、市内の避難所となる小学校等への災害対策用マンホールトイレの設置なども評価する。

市が行うさまざまな事業の目的の達成度を

市民にわかりやすく説明するよう要望する。

やまとみどり 床鍋 義博

やまとみどりを代表して、平成27年度東大和市一般会計歳入歳出決算ほか5特別会計歳入歳出決算の認定について、賛成の立場で討論を行う。

歳入については、収納率は前年度と同様に高水準であったことや、市民税などの過誤納による還付加算金を少なくするため、迅速な事務手続を目指し、日々努力を重ねていることに対し、心より敬意を表する。

次に、歳出については、全体として昨年引き続き黒字決算が維持され、経常収支比率を初めとする地方公共団体の財政を図るさまざまな指数からも、持続可能な自治体運営を行っているとの評価を

財政面に関しては、前年度に比べ市税収入額は増加しており、努力の跡が見受けられる一方で、法人市民税は減少しており、内容と状況の分析が必要と考える。経常収支比率も前年度を0.3ポイント上回っており、当面の目標値である90%以内に向けた取り組みの継続も必要だ。また市税の現年課税分の収納率向上など、歳入確保の努力が認められるのは大いに評価するところだが、次年度以降、施設整備に係る費用などの漸増が控えている中、現状に甘んじることなく、さらに徹底的な「魅力あるまちづくり」を推し進める努力を求め、討論とする。

あれば、目標に対して何%達成したのか、数値目標でなければそれにかわる指標に対して、どの程度達成されたかをわかりやすく示すことが必要だ。もちろんこの行政報告書の記載は、年々改善されわかりやすくなっていることは一定の評価をする。

しかし、先ほど述べた目標に対する評価を一覧するという点においては、いまだ不十分であると言わざるを得ない。潤沢な財源があれば、それほど気にする必要のないことではあるが、残念ながら今

市民と事業運営者を結ぶ市の役割の重要性を認識し、

一層の情報公開と説明責任を求める

無所属 実川 圭子

平成27年度東大和市一般会計歳入歳出決算及び5特別会計歳入歳出決算の認定について、賛成の立場で討論を行う。

歳入では、将来に向けた基金の積み増しができたことを評価する。平成27年度は日本一子育てしやすいまちを目指し、保育園の定員増による待機児童対策を初め、子育て環境の充実を図ってきた実績が認められ、子育てしやすいまちランキングで都内5位になったことを評価する。

しかし、子どもの成長というソフト面でまだまだ不十分と考えられる。特に学童保育待機児童対策では、待機児童を出さないという方針は保護者にとってはありがたいが、定員の詰め込み、ランドセル来館での対応など、子どもの育成の面では改善が必要だ。また、児童館や放課後子ども教室などの充実も学童保育とともに検討していくべきだ。子どもたちのためには、まず職員の中で育成方針をしっかり持ち、指導できる体制づくりが必要であり、そのための資格取得

後劇的に財源が潤沢になる見通しが暗い中、税金をより効率的に配分すること、また施策の目的を十分に達成させることは市の大きな責任であり、同時にそれをしっかりと審査していくことは、我々市議会の役割でもある。それを踏まえ、次年度以降、行政白書を初めとするその他の資料においても、それらをわかりやすい形で記載することを要望する。

今年度の決算に関しては、おおむね適正であると判断し、賛成討論とする。

あるいは資格に準ずる研修は必須だ。早急な対応を望む。

環境対策については、大気や川の水質、また、道路騒音などの測定を毎年行っているが、測定後の分析や対策をより一層進めることを望む。都への要望などのほかに、市でできる取り組みを進めることを望む。

行政運営も「ロマンとソロバン」のバランスが重要。

「自分事」と捉える組織に

無所属 和地 仁美

平成27年度東大和市一般会計歳入歳出決算及び5特別会計歳入歳出決算の認定について、賛成の立場で討論を行う。

「日本一子育てしやすいまちづくり」を大きな目標に掲げた平成27年度は新たな目標に向けた初年度とも言え、今決算はその結果だ。平成27年度に優先的に取り組んだ子育て支援施策としては、待機児童の解消のための市内保育園の定員拡大、学童保育事業の充実、私立幼稚園などに通う園児の保護者への市単独事業補助金増額などを、学校教育においてはチームティーチャーやソーシャルワーカーを配置し、通学路には児童生徒の安全を守るための防犯カメラを設置するなど、子育てしやすいまちづくりに向けた事業を多く推し進めたことは評価する。

また、平和事業の充実、特色ある公園への再生方針を策定したこと、各種防災対策の推進は市の将来を見据えた意義ある事業となった。そのほか、街路灯のLED化、公共施設案内予約システムの導入、

コンビニエンスストアにおける住民票の写しなどの交付といった時代に合った住みよいまちづくりに寄与する事業なども実現し、全体的にチャレンジ、積極性がうかがえる決算となった。

財政においては、新学校給食センター建設、公共施設の耐震化など大きな事業を抱えながらも、財政健全化比率を健全な状態に維持したことは評価するが、特別会計においては、一般会計からの繰り入れをしても、いまだ不安な要素がある状況だ。引き続き長期的な視点を持って、現実的な検討を継続すべきと考える。

今後は新規事業も既存事業も大きな目標につながる事業であることとを再確認し、「挑戦だけ」「現状維持だけ」ではなく、市民や時代のニーズに合うように内容を充実させるという次のステップに進み、具体的な目標や指標は何かを全職員で考え、実感できるような組織の強化を推し進めるべきだ。将来を見据えた行政運営をさらに推し進めることを期待する。

平成27年度 会計別決算額

区分 記号	歳入			歳出			差引		
	億	万	円	億	万	円	億	万	円
一般会計	321	2491	3534	308	2228	8213	13	0262	5321
国民健康保険 事業特別会計	111	1310	8845	109	9971	0084	1	1339	8761
下水道事業 特別会計	21	0722	7474	21	1104	9672	△	382	2198
土地区画整理 事業特別会計	1	4430	5901		8484	5933		5945	9968
介護保険 事業特別会計	54	7902	5520	52	2629	0908	2	5273	4612
後期高齢者 医療特別会計	17	9828	4230	17	6448	4733		3379	9497
合 計	527	6686	5504	510	0866	9543	17	5819	5961

# HOT NEWS

## 9月議会の議題から

- 議案の結果については最終面の議案等の結果も御参照ください。
- 文中の条例・陳情などの名称は一部省略しています。
- 日付等については、9月議会時のものです。

### 「北朝鮮による5度目の核実験並びにミサイル発射に抗議する決議」を全会一致で可決

本決議を全会一致で可決し、朝鮮民主主義人民共和国国防委員会第一委員長に送付しました。

**(決議・要旨)** 北朝鮮政府は、今年に入り頻りに弾道ミサイル発射を繰り返し、9月9日には5度目の核実験を行った。これらは、国際社会の平和と安全に深刻な脅威を及ぼし、地域と世界の平和と安定に對し極めて重大な逆行で、国連安保理決議、6カ国協議の共同声明などにも違反する暴挙である。東大和市議会は、これまでも北朝鮮の核実験などに対し、繰り返し

### 平成27年度東大和市健全化判断比率について報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、市から報告がありました。財政の健全化を判断するための指標として次の4つがあり、いずれか1つの数値が別に定める早期健全化基準以上の数値となった場合、議会の議決を経て、財政状況が悪化した要因の分析を踏まえ、その改善を内容とする財政健全化計画を定めなければなりません。

- ①実質赤字比率(標準財政規模に對する一般会計等の実質赤字額の割合)
- ②連結実質赤字比率(標準財政規模に對する全会計の実質赤字額の割合)
- ③実質公債費比率(標準財政規模に對する一般会計等が負担する元利償還金等の割合)
- ④将来負担比率(標準財政規模に對する一般会計等が将来負担する実質的負担額の割合)

政規模に對する全会計の実質赤字額の割合) ③実質公債費比率(標準財政規模に對する一般会計等が負担する元利償還金等の割合) ④将来負担比率(標準財政規模に對する一般会計等が将来負担する実質的負担額の割合)。 当市の平成27年度決算における4つの指標全てが早期健全化基準以下で、実質公債費比率等の数値は前年度の数値より改善されているため、当市の平成27年度の財政状況は、これらの比率において健全な状況にあると考えられます。

### (仮称)上北駅前小規模保育園の施設整備費などを盛り込んだ一般会計補正予算(第3号)を全会一致で可決

平成27年度決算剰余金の一部を基金に積み立てるとともに、来年4月開設予定の(仮称)上北駅前小規模保育園の施設整備費や、旧日立航空機株式会社変電所の保存等に向けたると納税による寄附金活用のための予算計上などが必要となったため、一般会計補正予算(第3号)が市長から提案され、定例会初日の本会議で、全会一致で原案可決しました。

歳入は「都支出金」が七小及び八小の校舎外壁改修工事に係る公立学校施設非構造部材耐震化支援事業補助金の計上等による281万7千3百円の増額、「寄附金」が旧日立航空機株式会社変電所の保存等に係る指定寄附金の計上等による130万円の増額などです。 歳出は、「総務費」がふるさと納税の寄附金の募集広告等に係る企

### 旧日立航空機株式会社変電所基金条例を全会一致で可決

旧日立航空機株式会社変電所基金条例案が市長から提出され、総務委員会での審査を経て、定例会最終日の本会議で、全会一致で可決しました。 市は、同変電所を平成7年に市文化財に指定し、貴重な戦災建造物として、また、恒久平和への願いの象徴として、後世にわたり活用していきたいと考えています。

### 教育委員会委員に 武石修一郎氏の再任を同意

平成28年9月30日で任期満了となる教育委員会委員について、武石修一郎(たけいし・しゅういちろう) 50歳(南街在住)氏を再任することに全会一致で同意しました。

### 証明書などの発行手数料を改定

東大和市手数料条例の一部改正案が市長から提案され、定例会初日の本会議において、賛成多数で原案どおり可決しました。 主な改正内容は、第4次行政改革大綱推進計画の取り組みの一環として、戸籍の附票の写し・除籍

### 「みのり福祉園条例」並びに「のぞみ集会所設置条例」の廃止について全会一致で可決

「東大和市みのり福祉園条例」を廃止する条例一案並びに「東大和市立のぞみ集会所設置条例」を廃止する条例一案が市長から提出され、定例会初日の本会議で、ともに全会一致で可決しました。 主な内容は、平成28年10月1日に開設される東大和市総合福祉センター「はくとふる」で、現在みのり福祉園で行っている全事業が実施されるとともに、心身障害者及び保護者等が利用できる集会所が整備されることから、同年9月30日をもって、みのり福祉園を閉園及びのぞみ集会所を廃止し、それぞれの条例を廃止するものです。 施行日は、ともに平成28年10月1日です。

### 市選挙管理委員会委員及び同補充員を選出

任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を9月27日に行い、それぞれ4人を指名推選により選出しました。 任期は、平成28年10月11日から平成32年10月10日までの4年間で、市域を4地区に分け、選出した委員及び補充員は次のとおりです。

- 〔委員〕
- 進藤 雪男氏(芋窪在住)
- 野澤 勝氏(清水在住)
- 小林美智子氏(立野在住)
- 大村 英雄氏(中原在住)
- 〔補充員〕番号は補充順序
- 一 小嶋 啓隆氏(蔵敷在住)
- 二 内堀 博巳氏(南街在住)
- 三 木下 恒雄氏(中原在住)
- 四 福田えみ子氏(高木在住)

### 議会本会議の映像を配信しています

インターネットで市議会本会議の生中継及び録画映像を配信しています。映像配信は、パソコン、スマートフォン、タブレット端末でも視聴ができます。ぜひ、市公式ホームページから議会のトップページにアクセスし、市議会本会議の様子をご覧ください。



映像配信はこちらからアクセスできます



▶9月議会の映像配信



# 市政を聞く

## 9月議会 一般質問要旨

掲載は発言順

### 各議員が取り上げたテーマ

**自** 蜂須賀 千雅

こまったときの救急ハウス/命の教育、子育て/保健センターの充実

**自** 根岸 聡彦

特殊詐欺から市民を守る取り組み/民生・児童委員/下水道事業

**や** 床鍋 義博

ごみ行政/のら猫対策/産業振興/学習スペース確保/犯罪や悪質商法

**や** 中野 志乃夫

戦災変電所の保存と活用/介護保険の要支援者対策/東京オリンピック

**無** 和地 仁美

教育について

**公** 佐竹 康彦

豪雨災害対策/学童長期休暇期間の昼食/図書館/市主催の子育て講演会

**公** 木戸岡 秀彦

障害児支援/こども食堂/空き家、空き店舗、空き地の活用/豪雨災害対応

**興** 二宮 由子

男女共同参画社会の推進について

**無** 実川 圭子

総合福祉センター は〜とふる/障がい者施策/日常生活支援総合事業

**共** 尾崎 利一

子どもの貧困、子育て世代支援/国・都・市有地を福祉施設などに

**共** 森田 真一

官公需/小規模農地の維持管理/介護施策/西武多摩湖線法面崩落の対応

**自** 中村 庄一郎

公園のトイレ/消防団について

**公** 荒幡 伸一

障害者支援/災害に強いまち/救急現場で協力した市民に感謝を/外来種等

**興** 大后 治雄

市民生活について

**興** 関田 貢

健康都市宣言/がん検診/東京都事業/ゲリラ豪雨や台風への対策

**共** 上林 真佐恵

市の防災対策について/小学校の特別支援教室/学童保育について

**公** 中間 建二

ごみ有料化の負担軽減等/災害に備えた被災者支援/高齢者入所施設情報他

**公** 東口 正美

女性の健康を守るレディース検診の実施/やまとあけぼの学園について

**無** 関野 杜成

情報発信、市民からの情報提供/市駅前広場の鳥害対策/事務事業評価他

会派等略称 公→公明党 自→自由民主党 共→日本共産党 興→興市会 や→やまとみどり 無→無所属

### 命の教育の充実・子育て施策の市民への周知について

蜂須賀 千雅 (自由民主党)



**問** 命のバトンをつなぐ教育について、全児童・生徒が一斉に臓器移植のことを学ぶ機会はあるか。  
**答** 6年生の授業では、両親が子どもの死や臓器移植を認めることのつらさ、臓器移植によりほかの人の命が救われることについて考える授業を実践している。5年生では、白血病で我が子を失った母親の悲しみから命の尊さを考えた

**要望** 臓器移植、ドナー登録、特定不妊治療、不育症等について、さらなる周知活動に取り組んでほしい。  
**答** 市公式ホームページ、市報等で特定不妊治療制度について周知している。アプリケーションの活用等も検討し、今後たくさんの方に情報提供していきたい。

### 特殊詐欺による被害の撲滅に向け、より有効な施策の展開を

根岸 聡彦 (自由民主党)

**問** 特殊詐欺による東大和警察署管内の被害状況について伺う。  
**答** 平成25年の発生件数は22件で被害総額は約8千300万円、平成26年が21件で約1億9千万円、平成27年が14件で約1億9千万円、平成28年が1月から6月までで6件で約1千600万円となっている。



自動通話録音機

**問** 自動通話録音機を貸与する場合は、1台当たりにかかるコストはいくらか伺う。  
**答** 東京都によると、スケールメットを勘案して1台3千500円程度である。  
**要望** 毎年少しずつでも導入件数をふやし、特殊詐欺が発生しにくい環境の整備を求める。

**問** 自動通話録音機を貸与する場合は、1台当たりにかかるコストはいくらか伺う。  
**答** 東京都によると、スケールメットを勘案して1台3千500円程度である。  
**要望** 毎年少しずつでも導入件数をふやし、特殊詐欺が発生しにくい環境の整備を求める。

### 戦災変電所の保存と活用について

中野 志乃夫 (やまとみどり)



旧日立航空機株式会社変電所

**問** 戦災変電所の修繕費を求める基金について、産経、読売、東京新聞やNHKで報道され、大変注目を浴びる事業となっている。このことについての市長の考えは。  
**答** 戦争の傷跡を残す旧日立航空機変電所を平和のシンボルとして後世に伝えるためには多額の経費が見込まれることから、ふるさと納税制度を活用し、平和を愛する

**問** 多くの方々から御寄附をいただき、修繕費を確保していきたい。  
**問** 市長自身が、地元特産品などの返礼品は用意しないという発言をされているが、何かしらの資料的なものは必要ではないか。  
**答** 市長としては、全国の皆様、また海外も含めて平和を望んでいる多くの人々の熱い気持ちをあらわしていただくということで、返礼品は一切行わないという判断をした。そのかわり、寄附者の名簿を変電所内に配置することなどを検討しており、全国的に見ても特色ある方法であると考えている。  
**問** 昨年度がなかった戦争体験談のDVDを送るなどといったことはぜひ検討していただきたい。  
**答** 今後考えていきたい。

### 3市共同資源物処理施設の契約について/地域猫対策について/情報弱者の財産保護

床鍋 義博 (やまとみどり)



**問** 3市共同資源物処理施設の地域整備連絡協議会に参加している住民の多くが反対している中、施設建設契約を先行させてしまうと、都市計画決定がうまくいかない場合に違約金が発生するのでは。  
**答** 違約金に関しては余り考えていないが、事業の必要性から考え、契約を踏まえた中で都市計画もあわせて進めていきたい。

**問** 野良猫を少なくしていくためには、地域で猫を管理していく地域猫活動が必要だが、これは地域の方の理解、行政の協力、ボランティアの力が三位一体となって初めて効果が上がる。市は勉強会や情報交換など緊密に連携をとってほしいと考えるが、いかがか。  
**答** 行政としての役割はきちんと果たしていきたい。ボランティアが活動しやすいよう、市民の方々に正しく地域猫活動を知ってもらえるよう、普及啓発を図りたい。  
**問** 高齢者など、いわゆる情報弱者に対する犯罪や契約について、財産を守ることが必要では。  
**答** それらの方々が被害に遭わないような予防措置として、啓発に取り組んでいる。



### 成人年齢の18歳への引き下げによる 当市への影響は

大后 治雄  
(興市会)



**問** 成人年齢の18歳への引き下げに係る、今後のスケジュールは。  
**答** 報道機関の情報によると、早ければ平成32年から成人年齢の引き下げが導入される見込みであると言われている。関連法律の改正など、国の今後の動向を注視していきたい。

**問** 成人年齢引き下げによるメリット・デメリットは。  
**答** メリットとしては、社会の参加の時期を早めることで、若年者の大人への自覚を高め、個人及び社会への大きな活力となる。デメリットとしては、消費者被害の拡大が危惧されているほか、行政サービスとしても、手当が受けられなくなったりする可能性もある。  
**要望** まだ不明な点が多いと思うが、市民生活や市政運営への影響を最小限に抑えられるようお願いしたい。

### 防災対策について／小学校の特別支援 教室について／学童保育について

上林 真佐恵  
(日本共産党)



**問** 市の防災対策で、特に高齢者や障害者に対する具体的な対策は。  
**答** 相談窓口や二次避難所の開設、運営等の訓練で、具体的な対応の習熟と課題の検証等に努めている。  
**問** 要支援者名簿の作成状況は。  
**答** 平成24年度から作成し、名簿への登録は随時受け付けている。  
**要望** 災害が起こる前の土台作り、災害弱者の支援体制の充実に、引き続き強力に取り組んでほしい。

**問** 特別支援教室に冷房がない学校での対応は。  
**答** 時間割に応じて、他の冷房のある特別教室等を利用してはいる。  
**要望** 特別な配慮を必要とする児童なので、市の独自財源を使っても冷房の設置をしてほしい。  
**問** 学童保育所と放課後子ども教室の連携事業では、人材確保が必要。労働環境の向上のために指導員から要望等を聞く場はあるのか。  
**答** 夏休みを除いた隔月に会議を実施している。  
**要望** 遊び場や体験の場としての放課後子ども教室、生活の場としての学童保育、役割の違う2つの事業のどちらも後退させず、それぞれを豊かに発展させてほしい。

### 市民のがん検診受診率を向上させる ために、周知の工夫を

関田 貢  
(興市会)

**問** 市が行うがん検診の未受診者数について伺う。  
**答** 肺がん3万8661人、胃がん4万3910人、大腸がん3万4861人、乳がん1万3813人、子宮頸がん2万2603人、前立腺がん1万2619人、胃がんリスク検査3万8990人。

**問** 未受診者があまりにも多い。市が発行している健康づくりカレンダー



東大和市健康づくりカレンダー

に、がんの怖さやがん検診を受診するように促す注意喚起を入れて、市民へもっと周知を図るべきと思うが、いかがか。  
**答** 平成26年度から健康づくりカレンダーを各家庭に配布している。健康づくりカレンダーのレイアウトを工夫するとともに、検診の受診案内、保健センターのポスターやチラシ、リーフレット等も毎年きちんと見直しして、市民の皆様の健康づくりに取り組んでいきたい。  
**要望** 早期にがんを見つけないことができれば、体に負担の少ない治療法を選ぶことができ、治る可能性がその分アップする。市民へのPRを工夫して、がん検診の未受診者ゼロを目指してほしい。

### 家庭ごみ有料化による市民負担の軽減と 被災者支援システムの導入を求める

中間 建二  
(公明党)



**問** 家庭系ごみの有料化における目標とその達成状況は。  
**答** 平成27年度の市民1人1日当たりの排出量の目標711・8グラムに対して、実績値は683・1グラムとなった。市民の皆様のご協力によって目標を上回る減量効果が得られたと認識している。多摩26市で3番目に少ない実績となる。  
**問** 市民負担の軽減と市民サービス

の充実について、①資源ステーションから戸別収集への移行は。  
**答** ①不法投棄への対応としても効果があると考えており、総合的に検討していく。②ごみ分別アプリを導入し、市民の利便性を高め廃棄物の減量に努めていきたい。  
**問** ごみの減量化が進むことでのような効果があるのかということ、わかりやすく情報提供していくことが必要ではないか。  
**答** 内部で検討し、ごろすけだよりで情報提供をしていきたい。  
**問** 被災者支援システムの早期導入を進めてほしいが、いかがか。  
**答** できるだけコストダウンを図りながら、東京都方式の導入に向けて拍車をかけていきたい。

### 女性の健康を守るレディース検診について やまとあけぼの学園について

東口 正美  
(公明党)



**問** 女性特有の乳がん・子宮頸がん検診の現状と課題について伺う。  
**答** 40歳以上の女性が乳がん検診、20歳以上の女性が子宮頸がん検診の対象であり、申し込みにより2年に1回無料で受診できる。また、乳がん検診は40歳、子宮頸がん検診は20歳の時に無料クーポン券を個別に送付し、未受診者には受診勧奨を行っている。検診受診率の

向上が課題である。  
**要望** 早期発見、早期治療が何よりも大切である。群馬県藤岡市のレディース検診などを参考に工夫をし、受診率向上に努めてほしい。  
**問** やまとあけぼの学園について、民間活力の導入を含めた検討の状況は。  
**答** 民間活力の導入による専門性の高い支援の確保、経費の比較委託可能な社会福祉法人を検討中。  
**問** 本棟の老朽化について伺う。  
**答** 移転も含めた検討が必要と考えている。  
**問** あけぼの学園が担う課題と今後の取り組みについて伺う。  
**答** より専門的な発達支援が重要。また、長時間の療育保育が可能な発達支援体制構築が必要と考える。

### 中央二丁目の認知症高齢者グループ ホームについて

関野 杜成  
(無所属)

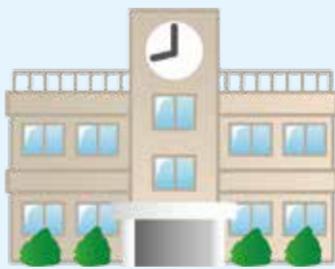


**問** 中央に開設予定の認知症高齢者グループホームの現在の状況は。  
**答** 入札の不調により約2カ月おくれ、今年12月の開所予定である。事業者の今までの実績は。  
**問** グループホームの実績はないが、特別養護老人ホーム、居宅介護支援事業所等を行っている。  
**答** 事業者が選定された経緯は、8事業者の応募があった中で、

なかっただけの場合はどうなるのか。  
**答** 指定できないことになる。  
**問** 選定後に他の施設に運営・実施方法がわからないと聞きに行くと情報が入った。知っているか。  
**答** 聞いている。  
**意見** この事業者にグループホームの運営能力があるのか、またそのような事業者を選定した経緯について疑問を感じる。

学校教育は学校特色化の土台となる「東大和スタンダード」の向上を目指してほしい

和地 仁美 (無所属)



問 学校の特色化の目的は。
答 教育内容については各校で大きな違いはないが、教育目標を達成するため、各校の校長が自校の児童・生徒や地域の実態に応じて教育課程を編成し、学校によって特色ある教育活動を展開している。

問 個別の学校の取り組みの中で、効果が認められ、市内全校に波及させたいものはあるか。
答 よい取り組みについては教育委員会も積極的に情報提供をしていくが、学校の実態によってできない場合もあり、各校長が判断をする。特段、今、全校で取り組もうというものはない状況だ。

問 市から1人当たり2200円の宿泊補助が出る移動教室を5年生で実施している小学校は4校だ。実施していない小学校は、この補助金と学習機会を逃しているが。
答 小学校の校長会と連携し、全校で実施したほうがよいかどうか検討したい。

豪雨による災害対策、長期休暇中の学童保育の昼食、図書館事業、講演会の映像配信

佐竹 康彦 (公明党)



問 今夏、豪雨による災害が多発した。根本的な解決が必要だが、その被害状況と今後の対策を伺う。
答 道路冠水や床上・床下浸水が多数で、倒木や土砂流出もあった。雨水浸透施設の設置や既設集水ますの改良、雨水排水管の清掃等を実施しつつ、今後は雨水貯留施設等の設置について検討が必要だ。

問 止水板設置や駐車場のかさ上げ等に対し、新たな補助制度を設けるべきと考えるがどうか。
答 個人の資産形成に関わる補助制度は慎重に行う必要がある。当面、情報収集に努め研究していく。

問 図書館での学習スペース確保と講演会の映像配信に関して伺う。
答 学習スペースは今後も試行を重ねる。映像配信は調査研究する。

障害児支援(放課後等デイサービス)と「子ども食堂」の拡充を求める

木戸 岡 秀彦 (公明党)



問 放課後等デイサービスについて、①狭き門となつて入所の実態、②今後の対策、③施設の増設の考えについて、市の認識は。
答 ①近年は障害児が増加し、利用待機者や他市の事業所を利用する方がふえている。②利用者が増加している現状を踏まえ、計画的に地域での良質なサービスの提供体制の確立に努めていきたい。

問 適切なサービスが提供できるよう、国のガイドラインを遵守した実績のある事業者の参入に配慮し、財政的な部分も念頭に置きながら検討していきたい。
答 孤食や、経済的な理由で満足に食べられない子ども、栄養バランスの改善を図るために、無料か安価で食事を提供する「子ども食堂」の増設や支援ができないか。

問 市の施設におけるポスター掲示、チラシの窓口配布、補助金の情報提供等、市としてできるだけ協力をしていきたい。
答 全国的に広がりを見せ、今後ますますふえていくことが考えられる。さまざまな事例を通じ、拡充に向けた調査研究を行ってほしい。

男女共同参画社会の実現を目指した事業の推進について

二宮 由子 (興市会)



問 東大和市男女共同参画推進審議会の答申への対応は。
答 年次報告書の作成や事業実施に当たり十分に反映させている。

問 自己評価が「順調・達成」の事業のうち、男女共同参画関連講座への男性の参加・参画の促進について、審議会の答申内容は。
答 男性が参加しづらい平日の午前中に開催されており、十分に配慮されていない。男性が参加しやすい曜日や内容の設定、広報等の工夫を、との意見をいただいた。

問 自己評価と審議会の答申が異なる見解もあると思うが、翌年は審議会の意見を十分に反映させた事業実施に努めるべきである。
答 拠点施設の整備状況及び施設整備に関する規定の有無は、本庁舎1階に専用ラックを設置、新堀地区会館の一部に資料展示コーナーを設置し、拠点整備に努めた。また、東大和市男女平等を基本とした男女共同参画の推進に関する条例で規定されている。

問 拠点施設の整備に関して進んでいない状況が明らかだ。条例に規定されているのであれば、積極的に取り組んでほしい。
答 拠点施設の整備に関しては、今年度1億8千万円補助金を出し、市の土地を無償で貸す。市内の福祉団体による活用も検討してほしい。

総合福祉センターはくつふる・障害者差別解消・手話言語条例・日常生活支援総合事業

実川 圭子 (無所属)



東大和市総合福祉センターはくつふる

問 総合福祉センターは民設民営だが、市民要望等を反映する協議の場を作ってほしいが、いかがか。
答 連絡調整の場は必要であるというところで、市と事業者との間で協議を進めている。

問 協議できる場を設けるとあるのだが、そのような場ができるよう市は責任を持って指導してほしい。
答 要綱及び市職員の対応マニュアルを作成するとともに、市民や事業者と周知啓発活動を行っている。新たな条例制定はせず、法の規定に基づいた取り組みを進める。

問 日常生活支援総合事業の住民主体型サービスについての考えは。
答 今後検討していきたい。

保育園待機児は子育て世代の暮らしを壊す大問題/未利用市有地を市内福祉団体に

尾崎 利一 (日本共産党)



問 たった一人でも保育園に入れない子どもを存在させてはならないと考えるが、いかがか。
答 一義的には市町村が保育義務を求められている。

問 困になる。お金の問題だけでなく、社会から孤立し、精神的にも肉体的にも追い込まれる。市の認識は。
答 寄り添った相談ができるよう保育コンシェルジュを活用したい。

問 ただでさえ子育て世代の収入は低いが、育児休業手当は賃金の67%、6カ月目からは50%と、片親の収入は半減する。暮らしの歯車を悪いほうへと回す大きな要因になる。お金の問題だけでなく、社会から孤立し、精神的にも肉体的にも追い込まれる。市の認識は。
答 育休手当をもつすぐ打ち切られるという方がいる。職を失うことにもなりかねないため、緊急受け入れも含めて対応すべきだ。

問 市有地の活用について伺う。
答 みのり福祉園、2つの給食センター用地の活用は喫緊の課題だ。

高齢者の介護施策について伺う

森田 真一 (日本共産党)

問 来春開始の介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型基準案は、どういふ点を考慮したのか。

答 訪問型サービスは現行相当サービスと基準緩和型サービスを、通所型のサービスでは、現行相当サービスと基準緩和型サービスを、短期集中型予防サービスを実施することとした案である。



問 サロン活動を行っている団体等から、総合事業の中で助成を受けたいという話はなかったか。

答 特になかった。

問 公的な保険で行ってきたものをボランティアに置きかえるのはいかなるものかと言ってきた。一方、都は「地域の底力再生事業」でサロン活動等に助成している。今後でも育てていくことは必要か。

答 8月から一部の介護施設利用者の負担がふえたが、影響は。一部屋代と食事代を合わせて月当たり1万9800円から3万2400円の見直しになる。

意見 今後、福祉用具貸与の償還払い化などが導入されたり、負担がふえ、要介護度がますます悪化する方が多くなるのではないかと懸念している。

公園のトイレについて 消防団について

中村 庄一郎 (自由民主党)

問 トイレを見ると市の状況がわかると言われるが、当市の公園のトイレの現状は。

答 多くが設置から長期間経過し老朽化している。財源の限りもあるため、計画的な更新や適正配置を検討していきたい。

要旨 トイレの洋式化や、だれでもトイレ、おむつ交換台など、子育てにも配慮した整備を。

問 消防団員が不足している状況について、市職員で1個分団を作るなどの検討はできないか。

答 市職員に消防団加入を促していく。また、市の南部での新たな消防団設立は今後の検討課題だ。

問 消防団の装備について、現状と今後の課題は。

答 平成25年から27年の3カ年において資機材の充実を図った。今後も、現場で実際に使用する消防団の意見を取り入れながら装備を充実させていきたい。

要旨 日々厳しい状況の中で活動する消防団員を取り巻く環境の改善を求めるとともに、時代や環境の変化に合わせ、消防団と北多摩西部消防署との連携のあり方について、しっかりと検討してほしい。



障害者支援、災害に強いまちづくり、外来種やハチによる被害対策の強化について聞く

荒幡 伸一 (公明党)

問 障害児・者の保護者から、みずからの死後の障害者の生活を心配する声が多い。グループホーム等の拡充について市の見解を伺う。

答 障害のある方が住みなれた地域で暮らし続ける場として、さらなる拡充が必要だ。市内法人と連携し、整備に向けて取り組みたい。

問 発災後、連絡の手段が断たれてしまうことほど不安なことはないか。

答 早急に避難所となる施設に特設公衆電話の回線を事前設置するべきだと思いが、市の見解を伺う。

答 必要性は認識している。導入に向けた調査を進めたい。

問 台風9号で浸水被害が大きかった高木・奈良橋地域の奈良橋川周辺の今後の対策は。

答 高木児童公園の前の道路で、西側から雨水が流れてくるのを防ぐような、U字溝や浸透施設をつくるなどの対策を考えている。

問 近隣市でのハチの巣の駆除に係る費用への補助について伺う。

答 駆除した費用に対して7千円から3万円程度の補助が出ている。

要旨 市民が所有する住居のスズメバチの巣に限り、危険性を考慮し、無償での駆除を望む。



陳情の要旨

東大和市における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情

(9ページの関連記事)

※同趣旨の陳情が2団体から提出されています。

中央区在所 東京都飲食業生活衛生同業組合 理事長 原田 啓助

(新宿区在所 東京都社交飲食業生活衛生同業組合 理事長 澤木 義平、府中市在所 東京都社交飲食業生活衛生同業組合 西東京支部長 塚口 智)

現在、東京都において「外国人旅行者の受入れに向けた宿泊・飲食施設等の分煙環境整備補助金」「飲食店等における店頭表示率の向上促進」が進められています。我々は、その取り組み、趣旨に賛同し、受動喫煙防止への取り組みを行っているところです。

貴市におかれましては、条例化による強制的な規制の検討がなされることなく、飲食施設事業者の取り組みによる受動喫煙防止対策に御理解、御支援をいただけますよう求めます。

要旨 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として国、東京都において受動喫煙防止に関する規制の議論がなされているものと承知しています。我々も受動喫煙防止すべきと考えています。しかしながら、その対策は飲食施設の事業者や施設管理者が実態に即した判断によりなされるべきものであり法制化により強制的に規制すべきではありません。分煙や店頭表示を進めることで受動喫煙を防止できると考えています。

市議会だよりの表紙を飾る写真を募集中!!

【採用作品】



254号(5月1日発行)「桜の小道」



255号(8月1日発行)「東大和元気ゆうゆう体操」

市内で撮った写真であれば、どなたでも応募できます。

【募集要項】

- 撮影者自身に著作権のある未発表・未公開のオリジナル作品(カラー写真)を募集しています。
- 作品は議会事務局にて随時募集しています。(市内、市外在住は問いません)
- 人物が明らかに特定できる場合は、ご本人に了承を得てください。
- 応募作品は原則としてお返しできませんので、ご了承ください。
- 採用作品の著作権は、市議会に帰属します。

○詳しくは、下記までお問い合わせください。  
(送付・問い合わせ先)  
議会事務局 庶務調査係  
(電話) 042-563-2111 (内線 2002)

○「ちょこバス事業に関する陳情」  
(向原在所 ひつまぶしの会 代表 柳下 進)

要旨 ちょこバス事業は、平成15年2月の運行開始以来、平成21年9月の運行ルート変更、同27年2月の運行ルート変更・乗車運賃値上げにより現在に至る。ところがその都度、乗車人数は減少・市の負担金(補助金)は増大するという、悪化の一途にある。この事業のどこに、何に問題があり、利用者が減少・補助金が拡大しているのかを究明することが必要。これにより、この事業が改善され、市民にとり、より有益なものとなる。そこで、所管する建設環境委員会と独自の視点から事務調査することを要望する。



# 一部事務組合議会報告

## 昭和病院企業団議会

昭和病院企業団は、公立昭和病院の運営を行うため、小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、武蔵村山市、西東京市の8市で組織しています。

◇企業団議会議員  
大后 治雄 蜂須賀千雅

○平成28年第1回臨時議会  
1 開催日 平成28年5月24日  
2 審議事項  
●公立昭和病院使用条例の一部を改正する条例



昭和病院企業団

## 小平・村山・大和衛生組合議会

小平・村山・大和衛生組合は、ごみ処理施設の設置・運営等を行うため小平市、東大和市、武蔵村山市の3市で組織しています。

◇組合議会議員  
尾崎 利一 関田 貢  
中間 建二 中野志乃夫

○平成28年4月臨時議会  
1 開催日 平成28年4月15日  
2 審議事項  
●小平・村山・大和衛生組合助役の選任につき同意を求めることについて  
●専決処分(小平・村山・大和衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて

●平成28年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第1号)  
●行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例

●小平・村山・大和衛生組合行政不服審査会条例  
●小平・村山・大和衛生組合非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例  
●地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例



小平・村山・大和衛生組合

# 協議会報告

## 三多摩上下水及び道路建設促進協議会

本会は、三多摩地区の上下水道、道路建設に関する調査研究を行い、その結果を実現するための活動を行うため、三多摩地域全市町村議会の代表で組織しています。

◇第1委員会(上水道)  
実川 圭子  
○第1委員会正副委員長会議  
1 開催日 平成28年7月12日  
2 協議事項  
●平成28年度第1委員会活動計画(案)について  
●第1委員会日程(案)について  
●国・東京都に対する陳情書の提出について

◇第2委員会(下水道)  
荒幡 伸一  
○第1回第2委員会  
1 開催日 平成28年8月1日  
2 協議事項  
●平成28年度第2委員会活動計画(案)について  
●国・東京都に対する陳情書の提出について

◇第3委員会(道路)  
木戸岡秀彦  
○第1回第3委員会  
1 開催日 平成28年7月20日  
2 協議事項  
●平成28年度第3委員会活動計画(案)について  
●国・東京都に対する陳情書(案)について

## 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本会は、中央線の立体化複々線を促進し、地域社会の開発等地域振興を図り、あわせて青梅線、五日市線の輸送力増強や都心への直通を促進することを目的としています。

◇協議会構成員  
議長 関田 正民  
建設環境委員会委員長 佐竹 康彦

○第48回総会  
1 開催日 平成28年8月3日  
2 協議事項  
●平成27年度事業報告  
●平成27年度歳入歳出決算報告

●告・歳入歳出監査報告  
●平成28年度事業計画(案)  
●平成28年度歳入歳出予算(案)



JR 中央線

## 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本会は、多摩地域の都市モノレール等の建設を促進し、南北交通結節機能の強化を図ることにより公共交通機関の不足を補い、自立都市圏の確立と、地域社会の開発等を図ることを目的としています。

◇協議会構成員  
議長 関田 正民  
建設環境委員会委員長 佐竹 康彦

○第35回総会  
1 開催日 平成28年8月3日  
2 協議事項  
三鷹・立川間立体化複々線促進協議会の協議事項と同じ(合同開催のため)。



多摩モノレール

## 野火止用水保全対策協議会

野火止用水保全対策協議会は、野火止用水の歴史環境保全等の促進を図ることを目的に、これに必要な協議・調整を行うため、立川市、東大和市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市の6市で組織しています。

◇協議会委員  
実川 圭子 和地 仁美  
東口 正美

○平成28年度野火止用水保全対策協議会  
1 開催日 平成28年7月15日  
2 議事日程  
●平成27年度野火止用水保全対策協議会事業報告  
●平成27年度野火止用水保全対策協議会収支決算及び会計監査報告  
●平成28年度野火止用水保全対策協議会事業計画(案)  
●平成28年度野火止用水保全対策協議会収支予算(案)  
●野火止用水保全に関する要望書(案)  
●役員選出について(案)

## 市議会の傍聴時に手話通訳を御利用いただけます。

本会議及び委員会などにおいて、手話通訳を配置することができます。

聴覚障害のある方で、手話通訳を希望される方は、傍聴を希望する日の1週間前までに、日程(午前・午後)・氏名・連絡先の



ファックス番号を明記し、ファックスにより議会事務局までお申し込みください。

議会事務局ファックス番号

042-563-5926

# 議長が出席した会議

議長が出席した主な会議として、全国市議会議長会、関東市議会議長会、東京都市議会議長会及び東京都北多摩議長連絡協

## 全国市議会議長会

- 定期総会
  - 1 開催日 平成28年5月31日
  - 2 審議事項
    - ・東日本大震災に伴う復旧・復興支援について
    - ・原子力発電所事故災害への対応について
    - ・社会保障・税番号制度、国民健康保険の都道府県化に係るシステム改修等の財政支援策を求める要望
    - ・国による子ども医療費の無料化等の実施について
    - ・介護従事者の養成に対する支援について
    - ・地域医療を支える人材確保について ほか

## 関東市議会議長会

- 定期総会
  - 1 開催日 平成28年4月26日
  - 2 審議事項
    - ・平成27年度関東市議会議長会歳入歳出決算
    - ・平成28年度関東市議会議長会歳入歳出予算
    - ・社会保障・税番号制度、国民健康保険の都道府県化に係るシステム改修等の財政支援策を求める要望
    - ・国による子ども医療費の無料化等の実施について
    - ・東日本大震災に伴う復旧・復興支援について
    - ・市町村合併に伴う衆議院小選挙区の区割り見直しについて

## 東京都議会議長会

- 臨時総会
  - 1 開催日 平成28年4月15日
  - 2 協議事項
    - ・平成27年度東京都議会議長会歳入歳出決算の認定について
- 5月定例総会
  - 1 開催日 平成28年5月24日
  - 2 協議事項
    - ・各市提出議案について
    - 8月定例総会
      - 1 開催日 平成28年8月10日
      - 2 協議事項
        - ・都県提出議案について

## 東京都北多摩議長連絡協議会

- 定期総会
  - 1 開催日 平成28年4月28日
  - 2 協議事項
    - ・平成27年度東京都北多摩議長連絡協議会事業報告について
    - ・平成27年度東京都北多摩議長連絡協議会歳入歳出決算の認定について
    - ・平成28年度東京都北多摩議長連絡協議会歳入歳出予算(案)について
    - ・平成29年度東京都北多摩議長連絡協議会役員(案)について

## 東京都三多摩地区消防運営協議会

- 通常総会
  - 1 開催日 平成28年5月26日
  - 2 議事
    - ・平成27年度東京都三多摩地区消防運営協議会経過報告
    - ・平成27年度東京都三多摩地区消防運営協議会歳入歳出予算(案)
    - ・役員の選出について

## 三多摩上下水及び道路建設促進協議会

- 理事会
  - 1 開催日 平成28年5月27日
  - 2 協議事項
    - ・平成27年度三多摩上下水及び道路建設促進協議会歳入歳出予算(案)について ほか

## 東京河川改修促進連盟

- 理事会
  - 1 開催日 平成28年5月30日
  - 2 議事
    - ・平成27年度事業報告及び歳入歳出決算について
    - ・平成28年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について
    - ・平成28年度分担金(案)について
    - ・第54回総会及び促進大会(案)について

## 監査委員の活動内容

監査委員は、主として地方公共団体の財務に関する事務の執行及び地方公共団体の経営に係る事業の管理を監査するために、地方公共団体に設置された独任制の執行機関です。

定期監査や例月出納検査のほか、決算及び基金運用状況に関する審査を行います。

◇監査委員 押本 修(議会選出)

◇開催日及び内容

▽4月20日 平成28年度東京都

## topics あれこれ

- ▽8月16日 健全化判断比率等審査
- ▽8月23日 市長への講評(平成27年度東大和市各会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査)及び例月出納検査
- ▽8月25・26日 平成28年度全国都市監査委員会総会・研修会
- ▽9月20・23日 決算特別委員会
- ▽9月21日 例月出納検査
- ▽7月26日 例月出納検査
- ▽7月12日 平成27年度東大和市各会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査
- ▽6月28日 例月出納検査
- ▽5月27日 例月出納検査
- ▽5月23日 平成28年度関東都市監査委員会定期総会
- ▽4月26日 例月出納検査
- ▽4月26日 例月出納検査

## 友好都市・福島県喜多方市へ市議会議員団が交流訪問



福島県喜多方市交流訪問

10月14日(金)・15日(土)の2日間には、議長ほか9名の議員と事務局長が、昨年に続き、喜多方市を訪問しました。

14日には、両市議会議員による交流会を開催していたが、また15日には、山都町で開催されました「第33回山都新そばまつり」を訪問し、新そばの味比べを体験するとともに、地域の文化などに触

## 河川改修促進連盟総会・促進大会に参加

東京河川改修促進連盟は、都内の河川の氾濫、溢水による災害を防止して住民の福祉を増進するため、これに賛同する特別区、市、町及び村の長及び議会議員により組織されています。

7月14日、調布市グリーンホール大ホールにおいて第54回総会及び促進大会が開催され、当市議会からも市議会議員が出席しました。

総会では、平成27年度事業報告及び歳入歳出決算・会計監査報告並びに平成28年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)の審議を行い、東京都から河川及び下水道事業についての説明を受けました。

促進大会では、構成3団体の各代表が意見発表を行い、大会宣言・大会決議を採択しました。



第54回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会

閉会中に行われた会議

- <7月>
13日 ○広報委員会
20日 ○議会運営委員会
26日 ○厚生文教委員会
<8月>
5日 ○議会報告会検証委員会
31日 ○議会運営委員会

議長・議員が出席した会合等

- <6月>
28日 ○監査委員例月出納検査
<7月>
14日 ○第54回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会
15日 ○野火止用水保全対策協議会通常総会
20日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
26日 ○監査委員例月出納検査
27日 ○東京都市議会議長会正副会長会議
29日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会
<8月>
1日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
3日 ○第48回三鷹・立川間立体化複々線促進協議会総会
○第35回多摩地域都市モノレール等建設促進協議会総会
4日 ○東京都北多摩議長連絡協議会研修会
10日 ○東京都市議会議長会理事会
○東京都市議会議長会定例総会
23日 ○東京都市町村総合事務組合決算審査及び定期監査
○監査委員例月出納検査

12月議会の予定

通常、開会時間は午前9時30分です。

Calendar table for December with columns for days of the week and dates. Includes notes on session times and committee meetings.

※日程は、11月30日に開催される議会運営委員会で正式決定されるため、変更する場合があります。決定次第、市公式ホームページへの掲載及び公共施設への掲示を行います。

市議会公式ツイッターでは、本会議での各議員による一般質問の日程情報を発信しています。ぜひ、参考にしてください。



9月議会での議案等の結果

Main table showing the results of council proposals. Columns include item name, council member names (公, 自, 共, 興, や, 無①, 無②, 無③), and results (結果).

上記の会派人数は、各会派等の所属議員数です。ただし、自由民主党については関田(正)議長を除いた人数です。
会派等略称：公…公明党【東口、佐竹、木戸岡、荒幡、中間】 自…自由民主党【中村、押本、蜂須賀、根岸】
共…日本共産党【尾崎、森田、上林】 興…興市会【大后、二宮、関田(貢)】
や…やまとみどり【床鍋、中野】
無①…無所属【和地】 無②…無所属【関野】 無③…無所属【実川】
結果：可…原案可決 否…否決 同…同意 認…認定 承…承認 意…意見つき趣旨採択 不…不採択
報…報告
賛 否：○…賛成 ×…反対